

## 図書館《私の使い方》

杉山 瑞紀



皆さんにとって図書館とは何ですか？自習するための場所でしょうか？以前の私はそう思っていました。しかし今は、たくさんの本と出会う場所だと感じています。

本学図書館は、約53万冊の本と約4000種の雑誌を所蔵しています。学内専攻言語をはじめ、ロシア語・オランダ語・アラビア語・ハングルなど多くの言語と、その言語圏の文学・歴史など、多数の分野の本を所蔵しています。この他にも、就職関連図書、英検やTOEICなどの資格関連図書、宇宙や科学など理数系の図書などもあり、挙げればきりがありません。そのため、図書館はいくつかのコーナーを設けています。その中から2つのコーナーを、皆さんに多くの本と出会ってもらうために紹介したいと思います。

1つ目は、図書館に入ってすぐの階段の近くにある回転式書架と、第1閲覧室の回転式書架にある文庫本コーナーです。小さくて軽く、荷物になりません。東野圭吾さん、あさのあつこさんなどの有名な作家の本がたくさんあります。もしこれだけで足りなければ、書庫にもまだまだ

本があるので、ぜひ入って読んでみてください。きっと、いろいろな物語の本と出会えるはずです。

2つ目は、第2閲覧室のEasy Reading Booksコーナーです。ここには、ポルトガル語・スペイン語・イタリア語・フランス語・ドイツ語の小説や絵本があります。ハリー・ポッターやディズニー作品など有名な本があり、容易な文章で書かれているので読みやすいと思います。専攻語や第2・第3言語を勉強する際に、役立ててみてはいかがでしょうか。

私自身、図書館でアルバイトを始めてから読書するようになり、本が好きになりました。本を読むと様々な知識を得られるような気がします。皆さんも図書館に来て、ぜひ、たくさんの本と出会ってください。今まで知らなかったり、興味がなかったりした本が、皆さんに新しい世界を見せてくれるはずです。素敵な本と出会うことを願っています。

すぎやま みずき（ブラジルポルトガル語学科4年次生）

